

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

準2級 (A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 日本美術史の泰斗として知られる。
2 湾内は船舶の航行が禁じられている。
3 会社の中核で働いている。
4 伝統芸能の孤墨を守る。
5 事実には多少潤色を交えている。
6 河川には本来自浄作用がある。
7 名曲を聴いて忘我の境に浸った。
8 風刺のきいた川柳に感嘆する。
9 母と一緒に買い物に出た。
10 平衡感覚に優れた経営者だ。
11 陶芸教室で花瓶を作った。
12 自己の能力を顕示する。
13 法廷で偽証して罪に問われる。
14 土地の銘菓を手土産にする。
15 唯美主義的な作品が人気を集めた。
16 あらしの海から奇跡の生還を遂げた。
17 基本的人権を享有する。
18 勤務先で制服が貸与された。
19 気が置けない仲間と愉快に過ごす。
20 逆転する絶好の機会を逸した。
21 審議会に諮った上で決める。
22 腹の据わった人物だった。
23 赤い靴を履いて出掛ける。
24 物の見方が偏っている。
25 涼みがてら海岸を散策する。
26 ころあいを見て手綱を緩める。
27 両国間の紛争が泥沼化してきた。
28 川辺に蛩が飛び交っていた。
29 違法駐車に甚だ迷惑した。
30 みずみずしいロマンが薫る作品だ。

(二) 次の漢字の部首を記せ。(10) 1×10

術 弊 舌 虞 帥
恭 奔 武 弔 朴
(例) 菜 間 門

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア〜オのどれにあたるか。一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 虜囚 6 漸進
2 未婚 7 禍福
3 疎密 8 遮光
4 赴任 9 義憤
5 旋回 10 忍苦

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。(30)

問1 後の□内のひらがなを漢字にして1〜10に入れ、四字熟語を完成せよ。□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。(20) 2×10

- ア 鶏口 1 後 カ 心頭滅 6
イ 歌 2 音曲 キ 7 善懲惡
ウ 馬耳 3 風 ク 玉石 8 交
エ 同 4 異夢 ケ 熟 9 断行
オ 朝令 5 改 コ 多岐 10 羊

かん・きやく・ぎゆう・こん
しょう・とう・ぶ・ぼ
ぼう・りよ

問2 次の11〜15の意味にあてはまるものを問1のア〜コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 11 方針がありすぎてどれを選ぶべきか迷うこと。
12 法律や規則がすぐに変わること。
13 大きな組織で使われるよりも小さな組織の長になる方がよい。
14 よく考えた上で思い切って事をなすこと。
15 人の言うことを聞き流すこと。

問題【1まひめ】

準2級

(A)

この面の設問(五)～(九)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(五) 次の1～5の対義語、6～10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

対義語

類義語

- | | |
|------|-------|
| 1 傑物 | 6 回顧 |
| 2 衰微 | 7 醜聞 |
| 3 煩雑 | 8 丁寧 |
| 4 緩慢 | 9 是認 |
| 5 淡泊 | 10 看護 |

おめい・かいほう・かんりやく
こうてい・たんねん・ついおく
のうこう・はんえい・びんそく
ぼんじん

(六) 次の―線のカタカナを漢字に直せ。(20) 2×10

- 1 ハトは平和の象**チヨウ**とされる。
- 2 盲**チヨウ**の手術が無事に終わった。
- 3 土地を担**ホ**に金を借りる。
- 4 都心に店**ホ**を構えている。
- 5 私立探**テイ**に調査を依頼した。
- 6 空気の**テイ**抗を減らす工夫をする。
- 7 誕生日に**ゴウ**華な花束が届いた。
- 8 病室から**ゴウ**泣する声が聞こえた。
- 9 通りでタクシーを**ツカ**まえる。
- 10 出家して仏に**ツカ**える身となる。

(七) 次の各文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。(10) 2×5

- 1 先入観にとらわれない充軟な頭脳の若者が実業界に旋風を巻き起こした。
- 2 捜査当局は誘拐された子供の安全のため、報道機関に自肅を用請した。
- 3 革命の時代を生きた女傑の華礼な生涯を描いた映画が大ヒットした。
- 4 世界遺産に登録されている県内の名所を循環するバスが観光客に好評だ。
- 5 遺言書の破棄、陰匿、変造などを行った者は相続の資格を喪失する。

(八) 次の―線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。(10) 2×5

〈例〉問題に**コタエル**。

答える

- 1 池の周りを歩いて**メグル**。
- 2 永遠に**クチル**ことのない名作だ。
- 3 ソファーに深く身を**シズメ**た。
- 4 志**ナカバ**で病に倒れた。
- 5 母親の胎内に生命が**ヤドツ**た。

(九) 次の―線のカタカナを漢字に直せ。(50) 2×25

- 1 高い**エントツ**が林立している。
- 2 旧来の制度を**テッパイ**する。
- 3 豊かな大地の**オンケイ**を受ける。
- 4 **フメン**を見ないでピアノを演奏する。
- 5 代金を**ブンカツ**して支払う。

- 6 詐欺事件の**ゲンキョウ**が検挙された。
- 7 通院に**ソウゲイ**バスを利用する。
- 8 雇用の契約を**コウシン**する。
- 9 ユニークな人生**テツガク**の持ち主だ。
- 10 事の**ホツタン**はささいなことだった。
- 11 われながら**ヨウチ**な言動だった。
- 12 猫が**スイソウ**の金魚をねらっている。
- 13 株価が**キュウトウ**した。
- 14 **イリョウ**チームが被災地に向かった。
- 15 **レイトウ**にも加熱にも耐える容器だ。
- 16 事を**アラダ**てないことにした。
- 17 旧型だが性能は**オト**らない。
- 18 心の琴線に**フル**れる話だ。
- 19 とても金銭では**ツグナ**えない。
- 20 青い**スندان**目をしている。
- 21 **コヨミ**を見て挙式の日取りを決める。
- 22 怒りの**ホノオ**が燃え上がる。
- 23 終日**ウスグモリ**の空だった。
- 24 計画は白紙に**モド**された。
- 25 **カガヤ**かしい記録を残した。